

8. ラブインブルームの22年産

牡

父：ラブリーデー 母の父：タイキシャトル(USA)

2022年3月14日生(黒鹿毛) 栗東・中尾秀正厩舎 入厩予定

生産：(有)ピクトリーホースランチ 繋養牧場：(有)ピクトリーホースランチ

全400口 総額1,000万円／一口出資金25,000円／月々の維持費 1,750円／1口



ラブリーデー 黒鹿毛 2010年	キングカメハメハ 鹿毛 2001年	Kingmambo(USA)
		マンファス(IRE)
ラブインブルーム 青鹿毛 2016年	ポップコーンジャズ 鹿毛 2000年	ダンスインザダーク
		グレイスルーマー
ラブインブルーム 青鹿毛 2016年	タイキシャトル(USA) 栗毛 1994年	Devil's Bag(USA)
		ウェルシュマフィン(GB)
	エステーラブ 青鹿毛 2007年	マイネルラヴ(USA)
		ザフェイツ

Mr. Prospector:S4×M5 Halo:M4×S5 Nijinsky:S5×M5

Family Line

母 ラブインブルーム

入着2回[東海]2勝、本馬は初仔

祖母 エステーラブ

2勝
チャックイーズラブ：現役

曾祖母 ザフェイツ

1勝
ワキノブレイブ：6勝
クリンチャー：4勝 京都記念(G2)、みやこS(G3)、
名古屋大賞典(JPN3)2回

4代母 ミスシャグラ(USA)

英2勝
ミスイロデル：1勝[兵庫]1勝 兵庫ジュニアGP(JPN3)
フロンタルアタック：3勝 神戸新聞杯(JPN2)2着

5代母 Dusty Dollar(GB)

英2勝 サンチャリオットS(G2)、チャイルドS(G3)2着
[曾孫]シボーンスピリット：豪12勝 ヴァモスS(G3)3着

Broodmare Sire

母の父 タイキシャトル(USA)

1994年生 栗毛 米国産
【競走成績】
国内：12戦10勝 海外：1戦1勝
ジャックルマロワ賞(G1)、安田記念(G1)、スプリンターズS(G1)、
マイルチャンピオンシップ(G1)2回【母の父として】
ストレイトガール：スプリンターズS(G1)
ワンアンドオンリー：日本ダービー(G1)
レーヌミノル：桜花賞(G1)
バビット：セントライト記念(G2)

TRAINER 中尾秀正 調教師(栗東)

1966年12月6日生 滋賀県出身
2004年開業 JRA通算362勝 ※成績は2023年7月6日現在【主な管理馬】
アドマイヤスバル：白山大賞典(JPN3)
マジンブロスパー：CBC賞(G3)2回
シフルマン：都大路S(L)

Sire

父 ラブリーデー

2010年生 黒鹿毛 安平産
【競走成績】
国内：31戦9勝 海外：2戦0勝
天皇賞・秋(G1)、宝塚記念(G1)、京都大賞典(G2)、
京都記念(G2)、ジャパンC(G1)3着【直近3年の種付頭数】
2020年90頭、2021年67頭、2022年37頭【代表産駒】
グリュネグリーン：京都2歳S(G3)
ブライルード：全日本2歳優駿(JPN1)3着
ゾンニッヒ：青函S(OP)

©株式会社サラブレッド・ブリーダーズ・クラブ

(有)大樹ファーム 荻野豊代表のコメント

聡明な顔立ちをした黒鹿毛の男の子はラブインブルームの22年産。奇しくも元2016年産募集馬の初仔が並ぶラインナップとなりました。非常に観察力に優れた馬で、繁殖部門にいた頃には仲の良いスノーサミットの22年産の仕草や格好の真似をして、スタッフを大いに笑わせてくれていました。育成部門に移動してからも、得意の観察力で人をよく見ているので学習・定着がとても早く、馴致がスムーズにいくことはもちろんのこと、写真撮影や動画撮影でもすぐに正解を出せる器量がある馬です。動きが軽く、タフで体力があり、父ラブリーデーや近親のクリンチャーなどと同様に中距離戦線での活躍を見込んでいます。母も古馬になって距離を延ばしてから成績向上が見られたので、そういう意味でも中距離での活躍をイメージしやすいですね。幼駒時代から成長の一途で、高い学習能力も相まって、しばらく見ない間に大きな進化を見せてくれる馬です。